

Internet world ネット時代に生きる

櫻井 哲朗

第13回

インターネット検索術

「聖闘士星矢」の何を調べるか 記号など駆使して自由自在に

今年も残りわずかになった今日
この頃、皆様いかがお過ごしでしょ
うか。いま気づいたのですが、
だいたいこのフレーズ「○○にな
った今日この頃、皆様いかがお過
ごしでしょうか」での始まりです
ね。便利なので、つつい使つて
しまいます。

「行きたい」、「できれば行きたい」
と答えた割合は全体で60・7%に、
「誘われれば行くとする」まで含
めると89・2%にものぼるとい

忘年会のシーズン。皆様、肝臓
は大丈夫ですか。二日酔いがあ
けないまま迎え酒で三日酔い、四日
酔いと続いて終わりのないエンド
レス酔いに陥っていないでしょ
うか。筆者自身、学生時代はそんな
終わらない宴会があり、どれくら
い終わらないかという「毎日が
エブリデイ」を素でいってしま
ぐらいお酒が抜けない日々が続き
ました。とはいっても、どんなも
のにも終わりがあつたもので気づい
たらお酒が抜けて目が覚めていま
した。そんな日々の記憶は、いま
ではゴツソリ抜け落ちています。

上司を忘年会に誘え

ちなみに、みなさんは忘年会が
ありましたら行ってみたいですか。
ビールメーカーとして有名なキリ

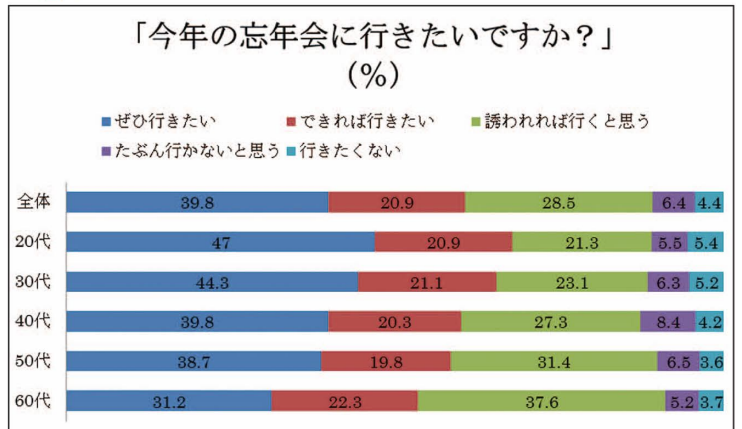
ンが行つた
キリン食生
活文化研究
所の201
2年の調査
によると

結果がでています。つまり、約10
人に9人は忘年会に参加してくれ
るといふことですね。

詳しい結果は図1のようになつ
ております。20代、30代は忘年会に
積極的であるが年代が上になると
誘われるのを待つ受け身の割合が
増えてくる。年上の上司を忘年会
に誘つてあげると喜ばれるかもし
れませんね。

また、「たぶん行かないと思う」、
「行きたくない」という忘年会不
参加の割合は40代が最大となつて
いる。これは、40代は子供を持つ
人の割合が多くなり家族といっし

図1



よに過ごしたいという意向が表れているのではと読み取ることができません。

この調査では1回にかかる忘年会の予算についても調査しており、だいたい5000円ぐらいとなっております。幹事さんは5000円ぐらいの予算でとりあえずお店を探してみるのがいいかもしれません。

みなさん、忘年会の予算は5000円ぐらいで場所は〇〇でといったお店を探す場合どうされますか。たぶん、多くの方がまずインターネットを使って探されると思います。そういったわけで今回のテーマは、インターネットで探しものをする際の便利なインターネット検索術についていろいろと考えていきたいと思っています。

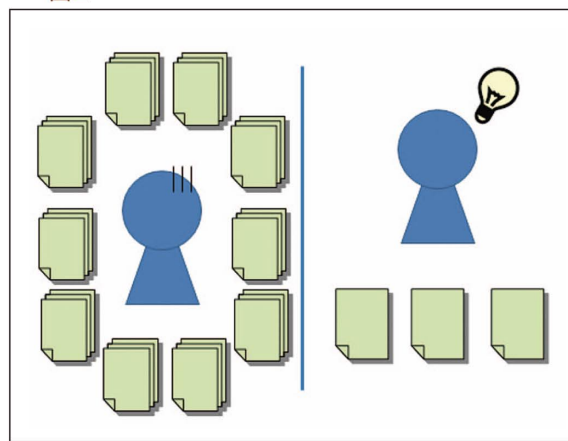
なぜ探す技術が必要か 情報全部か絞るか

では、さきほどの問題に戻って、このようにお店を探するとき、みなさんはどうやって探しますか。ある人は「ぐるなび」や「食べログ」といった飲食店専門の検索サイトで探したり、または単純に「Google」や「Yahoo!」といった検索サイトから探したりするかと思えます。また中には目星をつけたお店の評判を知りたくて、お店の名前で検索する方もいるかと思えます。

このようにインターネットが発達した現代では、さまざまな情報にアクセスできるようになりました。アクセスできる情報は膨大な量のほり、その全てに目を通すのは不可能です。そこで、「Google」や「Yahoo!」といった検索サイトを使って、調べたい情報に関する項目だけを抽出し、有用な情報や自分が知りたかった情報を探し出します。このときに重要となるのが、情報を探す方法になります。

例えば、次のような場面を思い浮かべてください。車を買おうと

図2



思い、各店舗を廻りたくさんのカタログをもらって来た場面と、ディーラーに相談してあらかじめ候補をしばった数点のカタログを用意された場面を想像します。

もちろん、車に興味があつて全体的カタログに目を通す時間をありその中から1つに選べる決断力があるのなら、たくさんのカタログはとて役立ちます。あまり車に詳しくなくどれがいいのか分からない場合にはたくさんのカタログを見せられても困ってしまいます。それなら、一番いいのは選べないかもしれないが、**図2**右の3つぐらいに絞られた情報のほうが比べやすく選びやすいでしょう。

車に興味があり、そんなのは楽しんでんだという人は、たとえば中高

生ぐらいの姪っ子に誕生日プレゼントで服を贈ろうと思っている場面を思い浮かべて下さい(なんとかなしそうなテーマを見つけようと頭を振り絞って脳汁が出なくなるまで考えてみた結果の問題です)。姪っ子の服を選ぶときに、服屋さんにあるいろいろな服の中から1着を選ぶのは難しいと思います。それなら店員さんに聞いて姪っ子に似合いそうな服をいくつか選んでもらい、その中から1着を選ぶほうが選びやすいと思います。

このように、たくさんの情報は時として決断の邪魔となります。やはり、たくさんの情報よりは絞った情報の方が使いやすく選びやすい。そのため、インターネットを使って調べ物をする際でも、情報を探す方法によって成功するか失敗するかが決まってきます。

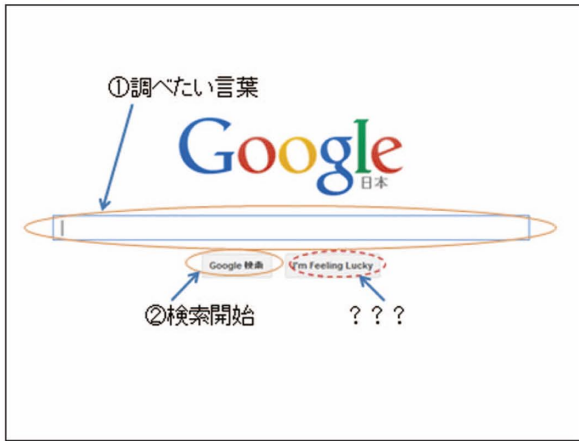
Google検索の基本 1日に10億回以上

ここでは「Google」で検索する際に焦点を当てていきます。考え方は他のサイトでもほとんどが適用可能であり、検索方法が異なるぐらいです。もうみなさんご存じのように「Google」のサイトに飛

さくらいてつろう

中央大学大学院理工学研究科を卒業し、専攻は統計学。コンピュータなどによって計測される大量のデータをまとめる多変量解析の研究。現在は、諏訪東京理科大学共通教育センター講師。東京都出身、30歳。

図3



んでもらうと図3のような画面が出てきます。ここで調べたい言葉を入れれば、それに対応する検索結果が出てきます。

例えば、「居酒屋」と①のところに入力し②のボタンを押せば図4のような検索結果が出てくるかと思えます。それぞれについて説明すると、まず左上の背景が色づけされて出てきているところは広告になります。この広告は右端などにも出てくる場合があります。また、広告が出てこないときは検索結果に関連する広告がない場合に当たります。

これらの広告収入などの利益により「Google」は運営・保守・管

図4



理を行っております。実際、全世界で1日に10億回以上の検索が行われており、それを実現するために世界中に100万台以上のサーバーが配備されていると言われています。また図4の検索結果には、もちろん検索結果であるところの②にあたる部分や、また③のようにそれにあたる付属情報が出てくるときもあります。

「I'm…」ボタン押すと

ところで、図3の検索入力画面にある③「I'm Feeling Lucky」ってなんだと思いますか。このボタンを押そうと思っても「Google Chrome」などの一部のブラウザ

ではなかなか押すことができません。なぜなら、検索文字を入力するとすぐに検索結果の画面に移り、文字を入力するたび検索結果が更新されるようになってきているためです。このような機能をインスタント検索と読んでいます。

そのような場合は設定を変える必要があります、このあまり使ったことのない「I'm…」ボタンを使うためには、いったんインスタント検索機能をオフにする必要があります。それには、検索結果画面の図4にある歯車マークの設定ボタンを押して図5のような設定画面に移動する必要があります。このとき、赤く印をつけた部分で「イ

図5



結果は「それだけ？」

では、こんなに苦労してようやく押すことのできる、このボタン。さぞや、ものすごい機能かと思いの方もいるかと思えます。このボタンを押せば、通常の検索結果が出てくるページの1番目の情報に飛ぶことができます!……とピクリマークを付けることでごまかしてみましたが、ごまかしきれない感がプンプンしますね。実際、「それだけの機能なの?」と疑問を抱く方や「それだけなら、そんなボタンなくても」と思う方もいらっしゃるかもしれません。

ですが、「Google」の独自の哲学があり、このボタンがなくなることはないものところありません。実際、「Google」のトップページを見てもらうと分かるかと思いますが、他の検索サイトと比べて、とてもシンプルです。そういった構成が成功し、いまやアクセス数トップの検

索サイトとなり、Gmailなどいろいろなサービスも展開するようになりました。そんな「Google」が持つ哲学を体現しているのが、このボタンなのかもしれません。

▼印を押せばさらに

次に、出てきた検索結果の項目について説明したいと思います。図4にある検索結果の1つを拡大したのが、図6に当たります。このとき、各検索結果は3つの情報によって構成されています。上から順に、検索にヒットしたホームページ(HP)のタイトル、そのU

表1

項目	使用方法
天気	「天気 ○○」、○○には地名で検索
株価	「株価 ○○」、○○には会社名で検索
時刻	「時刻」で現在の時刻を表示
スポーツ	「○○」、○○にはチーム名で検索
単位変換	例えば、「1mをフィートに」で検索
通貨換算	例えば、「100円をドルに」で検索
電卓	例えば、「1+1」で検索
辞書機能	例えば、「日本 英語」で検索
地図	例えば、「東京 地図」で検索
公的データ	例えば、「人口 日本」で検索
荷物の配達状況	「ヤマト xxx」、xxxには伝票番号

図6

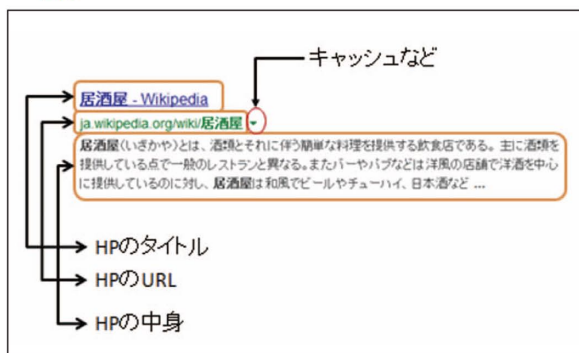


図7



図8



RL、HPの中身の抜粋として検索にヒットした場所が抜き出され検索文字が太文字で表されたりもします。

ホームページのURLの横にある下三角形ボタン▼を押していただくと、「キャッシュ」などの情報にアクセスすることができます。この「キャッシュ」を押すと、「Google」が検索するための情報を取得する際にとったときのホームページのデータにアクセスすることができます。たとえば、更新されなかったり削除されたりしたページを見たいときなどに使う場合があります。

これ以外にも下三角形ボタン▼

を押すと「類似ページ」といったボタンが出てくる場合もあります。このボタンを押すと、そのHPに関連性の高いページを探してきてくれます。

以上のことが、普段使っている検索についての操作や各種ボタンなどについての説明となります。少し細かいところまで説明しましたので、あまり使わないところもあつたかもしれません。

Google検索の特殊機能

もっと検索を早く便利にする方法について説明させていただきます。検索するものによっては「Google」がすぐに答えを教えて

くれるものがいくつかあります。それらの特殊機能についてまとめたいのが表1になります。

たとえば、この表1にある天気項目のように「天気 東京」と入力します。ここで1つ注意ですが「天気」と「東京」の間には空白を空けて下さい。この空白の意味については、このあとの章で説明したいと思います。このように検索すると検索結果画面に図7のような情報が出てきます。

数字を扱えば「圧巻」

また、「楽天イーグルス」と検索すれば、図8のように最近の試合結果が出てきます。他にもいろいろ

ろな特殊機能がそなわっています
が、とくに充実しているのが計算
や単位変換などの数値を扱うもの
です。たとえば、「1+1」と入力す
れば、**図9**のように「2」という
答えとともに電卓が出てきます。

この電卓が高性能で、いわゆる
関数電卓にあるような三角関数
(sin, cos, tan)、対数関数
(log, ln)、指数関数や階乗も使う
ことができます。さらに、円周率
 π なども使え、「 $e^{i\pi}+1=0$ 」を完成
してくれます。このままで、カバー
してくれているとは圧巻です。ち
よっと脇道に逸れますが、このオ
イラーの等式は数学的にとっても有
名な公式であり、また大変美しい
式として知られています。それは、
この非常にシンプルな式の中に数
学的に重要な値「0」、「1」、「 π 」、
「e」（自然対数の底を表す）、「i」
($\sqrt{-1}$) がすべて現れているから
です。難しくてすみません。

ちよつとビツクリの

これ以外のちよつとしたお遊び
的な検索ワードについて説明した
いと思います。たとえば、そのよ
うな検索ワードとして「**空白**」があ
ります。実際に、「**空白**」と入力し

て検索してみてください。
入力された方はビツクリ
したかと思えます。まだ、
入力されていない方は**図**
10をご覧ください。図を
見るとかたむいているか
かと思えます。これは著者
の作成のミスなどではな
く、実際に検索画面がか
たむいて表示されます。
このように、ちよつとし
た遊び心が潜んでいます。

「do a barrel
roll」

「**空白**」があります。ぜひ、これも検
索してみてください。これを知ら
ない方なら、きつと、驚くこと受け
合いです。そして、1度試された
ら、ぜひ、職場などでドヤ顔で紹介
してみてください。また、「**空白**」はス
マートフォンのインターネットブ
ラウザでも動く場合がありますの
で忘年会の席でも楽しめるかもし
れません。

Google検索の効率化

空白は有効に使って

ここでは、検索をより効率化す
るための方法について解説してい
きたいと思えます。そこで使うの
が検索オプシオンです。たとえば、

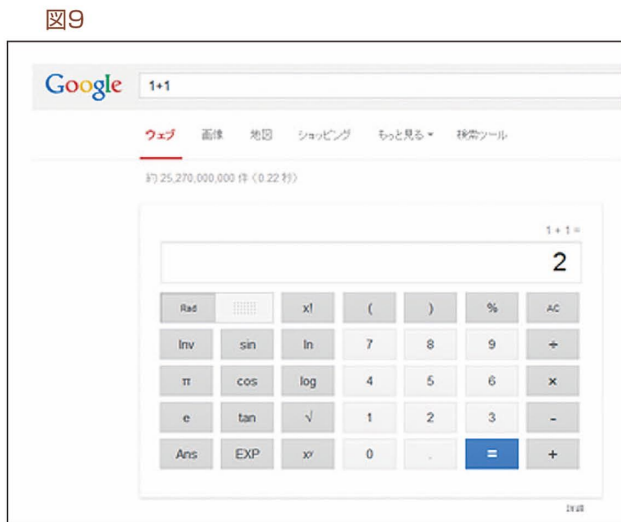


図10



「天気 東京」
の間にあった空白が、この検索オ
プシオンにあたります。他にもあ
り、それをまとめたのが**表2**にあ
ります。1つずつ説明していき
ます。

まず、はじめに複数のものを検
索したいときについて説明します。
ここでは、大人気マンガ「**聖闘士
星矢**」について調べることを考え
てみましょう。そういえば主役の
声は誰がやっていたかなと思ひ、
声優について調べたかったとしま
す。

このとき単に「**聖闘士星矢**」と
入力してはマンガもアニメも両方
の情報が検索されてしまい、そこ

から主役の声の人を探すのは一苦
労です。そこで、役立つのがこの
空白です。この空白は、複数の検
索ワードにヒットするような情報
を検索するときに使います。

今回の場合ですと、「**聖闘士星
矢 声優**」だったり、またもつと
情報を増やして「**聖闘士星矢 主
役 声**」などと検索すれば、それ
ぞれの情報を含んだページを見つ
けてきてくれます。そんな便利な
機能が空白にはあります。空白な
のに存在感ばっちりです。

ORは大文字で入力

次に、どちらか一方を検索した
い場合について説明します。たと

表2

複数のものを検索したい	調べたい単語と単語の間に空白をあける
どちらか一方を検索したい	調べたい単語と単語の間にOR(大文字)を入れる
ある情報を削除して検索したい	調べたい単語の後に調べたくない単語に「-」をつける
完全に一致するものを検索したい	調べたい単語を「"」で囲む
ある特定のサイト内だけ検索したい	調べたい単語の後に調べたい場所を「site:○○」として追加する

えば、新宿に映画を観に来たけれども、そういえばご飯も食べたくなっている場合を考え

てみます。とりあえず、映画館とレストラン両方を把握したいとき、それぞれを調べるのはめんどろで一気に調べたい場合は「新宿 映画館 OR レストラン」と検索すれば、新宿にある映画館とレストランの情報を検索することができます。

このように複数のものを調べたいけれども、どちらか一方の情報があればいい場合には「OR」で、それぞれの単語をつな

いでもらうと、どちらか一方の情報がついているページを見つけてきてくれます。ここで1つ注意があり、この「OR」は大文字でな

いと認識されませんので注意してください。

「記号で省略できる」

ある情報を削除して検索したい場合について説明します。たとえば、さきほど出てきた「聖闘士星矢」について考えたいと思います。近頃、「聖闘士星矢」の新シリーズ「聖闘士星矢Ω」が開始されました。そのため、「聖闘士星矢」と検索すると現在放送中の新シリーズも一緒に検索されます。

このとき、昔の「聖闘士星矢」だけを検索したい、そんな場合は「聖闘士星矢Ω」のように検索してみてください。このように入力すると「Ω」を除く「聖闘士星矢」だけのページがヒットします。では、これはどのようなカラクリなのかと説明すると「Ω」の前

に「-」(マイナス)の文字がついています。このように検索する単語の前にマイナスの記号がつくと、その単語を含んでいないページを見つけてきてくれます

完全に一致するものを検索したい場合について説明します。たと

えば、今度は「聖闘士星矢Ω」だけのページを見つけた場合について考えてみたいと思います。さきほどと違い、単に「聖闘士星矢」と入力しては両方のシリーズのページが検索され、「聖闘士星矢Ω」では「聖闘士星矢」だけのページだけとなってしまいます。

このようなときは「聖闘士星矢Ω」と検索すると新シリーズだけのページを探してきてくれます。このときに使われているのが「」のマークです。このマークで囲まれたところに完全に一致する単語を含んだページを探してきてくれます。

「完全一致は"○○"で

完全に一致するものを検索したい場合について説明します。たと

えば、今度は「聖闘士星矢Ω」だけを探してきてくれます。

このときに使われているのが「site:」という単語です。この単語以下に調べたいサイトのURLを書くことによって、そのURL内だけから検索を行うようになります。

失ってしまった何か

このようにインターネットを使えば、すぐに探したい情報にアクセスすることができるようになりました。便利になった反面、失われてしまったものもあります。それはカラオケの曲探しに例えると分かりやすいかもしれません。

いまでは、デンモクと呼ばれるような機械を使って曲を探すのが定番になりました。一昔前までは、歌本と呼ばれる電話帳のような本を使って歌を探していました。たしかに探したいものがすぐに見つかるようになったのですが、歌本のときには探している途中で思いがけない出会いがありました。それは探している以外の曲でふっと気になる曲名が目に入ることです。そのような意味で、失ってしまったものもあるのかもしれない。

「site:」の後にURL

では最後に、ある特定のサイト内だけ検索したい場合について説明します。たとえば、「聖闘士星矢Ω」のアニメの感想を探したい場合を考えてみます。このとき、よくブログに感想を書いている人がいるのでブログ内から検索することを思い浮かべます。

ここでは、アメーバブログ内から検索するとした場合、これは「聖闘士星矢Ω site:ameblo.jp/」と入力すれば、アメブロ内での